

オープンCAEシンポジウム2018 講演会暫定プログラム

12月7日(金)					
A会場:9F第3研修室(定員99名)			B会場:10F第4会議室(定員45名)		
10:30~11:45 最適化・AI(座長:高木洋平)					
講演番号	著者	題目	講演番号	著者	題目
A11	Yosuke Tsunooka, Shunta Harada, Miho Tagawa, Toru Ujihara (Nagoya University)	シミュレーションと機械学習を用いた結晶成長プロセスの最適化			
A12	Daisuke Matsubara (OpenCAE Local User Group@Kansai)	ディープラーニングを用いた流体定常計算の収束・発散予測法の提案			
A13	片山達也 (OpenCAE Study Meeting@Kansai)	ベイズ最適化・メッシュモーフイングを用いた抗力係数の最小化			
A14	各委員会	オープンCAE学会委員会報告(仮)			
13:00~14:30 流体1・HPC(座長:大島聡史)			13:00~14:30 コミュニティ(座長:酒井秀久)		
A21	山田英助 (日本自動車研究所)	三次元皮膚モデルによる火傷の数値シミュレーション	B21	川畑真一, 片山達也 (オープンCAE勉強会@関西)	オープンCAE勉強会@関西の活動報告
A22	矢敷達朗 (日立製作所), 橋本学, 奥田洋司 (東京大学)	オープンソース流体解析ソルバーを活用した固有直交分解法の配管系流れ解析への適用	B22	藤岡照高 (東洋大学)	関東地区の構造系オープンCAE活動の近況
A23	高木洋平, 田澤怜士, 日野孝則, 川村恭己 (横浜国立大学)	流体構造連成解析による津波越流状態でのタンク挙動解析	B23	Masaki Tatsuoka (NPO CAE Konwakai), Ryoichi Shibata (NIT Gifu Collage)	OpenCAE研究会活動報告
A24	今野雅 (OCAEL)	Intel Xeon Phi KNL用のOpenFOAMの高速化	B24	Ryoichi Shibata (NIT, Gifu)	オープンCAE勉強会@岐阜の活動の紹介
A25	菱沼利彰, 黒澤範行 (PEZY Computing)	PEZY-SC3Iに向けたPEZY-SCシリーズ向けOpenFOAMの実装と性能評価	B25	中川慎二 (富山県立大学), 中山勝之 (オープンCAE勉強会@富山)	オープンCAE勉強会@富山の活動報告
14:50~16:20 流体2(座長:今野雅)			14:50~16:20 構造1(座長:小川道夫)		
A31	川畑真一 (オープンCAE勉強会@関西)	格子ボルツマン法オープンソースPalabosを使用したNAFEMS Benchmarksの計算	B31	三浦純哉, 藤岡照高, 新藤康弘 (東洋大学)	Salome-Mecaを用いた熱疲労解析
A32	中山勝之 (オープンCAE勉強会@富山), 中川慎二 (富山県立大学)	旋回流れ対応型k- ω SSTモデルのOpenFOAMへの実装-第2報-	B32	Tetsuo Koyama (ARK Information Systems)	Getfem++ ユーザドキュメントの地域化L10N
A33	中川慎二 (富山県立大学), 木倉崇 (北陸テクノ)	OpenFOAMによる溶湯循環型アルミ連続溶解槽での流動シミュレーション	B33	藤岡照高 (東洋大学)	ボルト締結平板試験片の引張試験とCode-Asterによる再現解析
A34	Mohammed Alabri, Atsushi Sekimoto, Yasunori Okano (Osaka University)	Two-Phase Mixing Tank Numerical Simulation for Concentration Analysis	B34	柴田良一(岐阜高等専門学校), 白川岳(紀南病院), 辰岡正樹(アルゴグラフィックス)	オープンソース連成解析ツールElmerを用いた流体構造連携解析の基礎的検討ー大動脈解離の2次元モデルでの分析ー
A35	稲田翔也, 中川慎二, 西田樹生, 清家美帆 (富山県立大学)	毛細管現象によるOpenFOAM (interFoam系ソルバ)の検証			
16:40~17:20 特別講演(座長:今野雅)					
A41	Roger Almenar (ESI Group)	OpenFOAM Governance: Leading the future of OpenFOAM			

12月8日(土)					
C会場:ホール(定員478名)			D会場:9F第3研修室(定員99名)		
10:10~11:40 モデルベースデザイン(座長:田中周・植田恵法)			10:10~11:40 可視化・データハンドリング(座長:藤田拓生)		
講演番号	著者	題目	講演番号	著者	題目
C11	西剛伺 (足利大学)	電気電子分野教育へのOpenModelicaの適用検討	D11	須賀康雄 (電力計算センター)	DualSPHysicsとBlenderを用いた写実的な可視化方法
C12	Zplusplus (The Open CAE Society of Japan)	Modelica製作事例 推進器&パワーステムライブラリ	D12	Toshiyuki Shibuya (The Open CAE Society of Japan)	RaspberryPiを用いた梁のひずみの測定と解析結果の検証
C13	田中周 (アマネ流研)	Modelicaによるガス燃焼器モデルとOpenFOAMの熱対流モデルの連成系の試作	D13	大嶋元啓 (富山県立大学), 中山勝之 (オープンCAE勉強会@富山), 小原弘之, 坂村芳孝 (富山県立大学)	pythonライブラリを用いた実験データの高性能な処理システムの構築
C14	Shigenori Ueda (Modelicaライブラリ勉強会)	Modelica言語による定容容器とその内容物を対象としたシステムシミュレーション	D14	Seiji Shiba (Okayama Prefectural University)	ディープラーニングによる化学反応速度近似モデルの構築と計算量削減に関する研究
C15	Shigenori Ueda (Modelicaライブラリ勉強会)	CAEコミュニティとオープンCAE			
13:10~14:40 流体3(座長:福江高志)			13:10~14:40 構造2・教育(座長:藤岡照高)		
C21	Hiroaki Sumikawa (Iwate University), Takashi Fukue (Kanazawa Institute of Technology), Tasuku Miyoshi (Iwate University)	OpenFOAMを用いた魚類のうねり動作に関する流体解析	D21	小南秀彰 (富士フィルムエンジニアリング)	オープンソース 構造/流体解析シミュレーション社内活用
C22	渡辺昌俊 (長野高専)	重力渦式水車ケーシング内流れの二相流れ解析	D22	Fujita Takuo (Open CAE meeting@Kanto(structure))	Dynamic Analysis with SfePy
C23	田村守淑 (東邦ガス)	メッシュ位相変化が可能なengineTCMFoamソルバーによる天然ガス内燃機関の燃焼解析	D23	横山大輔, 濱谷風人, 田淵英樹 (愛知総合工科高校専攻科)	高等学校専攻科におけるPrePoMax・EasyISTRを活用した実習カリキュラムの実践報告
C24	Daisuke Matsubara (OpenCAE Local User Group@Kansai)	OpenFOAMの圧縮性ソルバーrhoCentralFoamの時間2次精度化とその検証	D24	広田憲亮 (OPENCAE勉強会@関東), 藤岡照高 (東洋大学)	salome-mecaによる炭素鋼の応力-ひずみ線図実験データの再現
C25	杉岡健一, 根来昌史, 村田尋斗 (富山県立大学), 中山勝之 (オープンCAE勉強会@富山), 小柳健一 (富山県立大学)	OpenFOAMを用いたEHDポンプ内の流動場および電磁場の解析			
15:00~15:30 賛助会員LT(座長:森本賢治)					
	調整中				
15:30~16:30 基調講演(座長:西剛伺)					
C41	奥田洋司 (東京大学)				
16:50~17:50 パネルディスカッション(司会:中川慎二)					
C51	テーマ「オープンCAEの普及と持続可能な発展のために」 パネラー:奥田洋司, 林雅江, 三邊考志, 中谷景一				
17:50~18:20 クロージング(司会:西剛伺)					
18:30~20:30 懇親会(司会:藤岡照高) 会場:4F企画展示場A+B					